

令和3年3月11日

保護者の皆様

湯河原町立湯河原小学校
校長 北村 和裕

令和2年度 学校評価アンケート（後期）集計結果

学校評価（後期）のアンケート調査にご協力いただき、ありがとうございました。『ほかほかな湯河原小をめざして(児童用アンケート)』、『学校評価アンケート(保護者用)』の集計結果がまとまりましたのでお知らせします。この結果を来年度の学校運営の改善に生かすべく、取り組みをはじめました。経過については、来年度の前期集計結果の際にお知らせする予定です。

	「当てはまる」「だいたい当てはまる」と回答した割合【%】	児童	保護者
1	挨拶(あいさつ)をしている	88	87
2	温かい言葉を使っている	83	88
3	仲の良い友達がいる(楽しく過ごせている)	93	98
4	安心して先生と話せる	91	88
5	すすんで学習している	77	78
6	勉強はよく分かる	78	85
7	すすんで読書をしている	58	40
8	学習用具の準備や身の回りの整頓ができる	82	66
9	早寝・早起き・朝ご飯	82	81
10	感染症防止に気を付けた生活をしている	90	96
11	約束・マナーを守ったゲーム機やスマホ等の使用	78	67

アンケート回収率 児童：100% 保護者：47%

1 アンケート結果から

- ・質問1～4の結果から、多くの児童・保護者は、仲の良い友達と楽しく、温かい言葉で学校生活を送っていると感じている。また、安心して先生と話せる関係があり、挨拶もできていると感じている。
- ・質問5、6の結果から、家庭学習をする習慣が身に付いていると感じる保護者が増え（昨年度から25%も増加）、児童も若干（+4%）増えている。
- ・質問7、8では、児童と保護者の値には大きな開きがあり、保護者は、読書、学習用具の準備や身の回りを整頓する習慣ともに足りないと感じている。
- ・質問11では、児童と保護者の値にやや開きがあり、より細かく見ると、「そう思う」と思っている児童が43%であることに對して、保護者は16%という結果となった。

2 今後の指導

- 児童対象の質問では、昨年度に引き続き、きまりやルールを守ることについての意識が高いことがわかりました。今後も継続して維持できるよう規範意識の向上を図っていきます。
- また、児童の間では、「掃除をがんばっている」や「スポーツクラブや外遊びなど進んで体を動かす」意識が高いことがわかりました。一方、保護者の間でも「いじめ防止や早期解決の努力」や「新型コロナウイルス感染症対策」について高い評価が見られました。今後も「学びはしっかり」だけでなく、「心はほかほか」「体ははつらつ」の3つを合い言葉に、安心・安全な教育環境と共に、バランスのとれた心と体の成長をめざして指導したいと思います。
- 「早寝・早起き・朝ご飯」については昨年度から児童で8%、保護者で9%の向上が見られました。100%をめざして、引き続き、学校生活の基礎となる生活習慣の維持にご協力ください。
- SNS 使用による人権侵害や犯罪の危険性についてご家庭で話し合われている肯定評価が63%とやや低い値でした。学校でもスマホ・携帯安全教室などの指導を行いますが、児童に持たせる場合は使い方のルールやマナー、使用状況などを家庭で定期的にご確認ください。
- 朝の読書タイムや夏休みに借り換えできる開館日を設定し、読書の習慣化を図ります。また、図書館日よりやうちどくブックリストの配付により、読書の良さを発信することで、今後も家庭と連携して読書の習慣の定着を図りたいと考えています。
- ホームページやブログ、学校からの便り等で学校の様子を引き続き分かりやすくお伝えします。